

6/22 団内ワークショップ【発声練習を作ろう】

\* アンケートは記載原文のまま

**【発声練習を作ろう】は、**

グループでアイデアを出し合って一つの「メニュー」を共に創り上げる取り組みです。

それぞれのチームに、一つのトピック(題目)が与えられます。

そのトピックを元にして、グループで話し合い、

また実際に身体や声を使いながら、2分程度の「メニュー」を創りましょう。

出来上がった「メニュー」は参加者の皆さんに体験してもらいます。

さあ、力を合わせて発声練習を作ろう！

### タイムスケジュール

13:00 誕生日順に円になる

自己紹介（名前・ニックネーム・最近ハマっていること）

隣同士で握手

13:15 コミュニケーションゲーム「いもむしごろごろ」

13:20 【発声練習を作ろう】説明

「ぐるぐるウォーク」によるチーム分け（3人、または4人グループ）

代表者を決めて、トピックの選択

13:30 グループワーク

13:45 発表

14:00 ふりかえり

～14:10

### ★発声練習と言えば？(発声練習と聞いて思い浮かべるキーワード)

・さとびょん

・課題

・高音

・息流し

・のどあけ

・ブレス

・しっかり声を出してうたえる体を作る

・あ～

・歌う前の準備

・まめ

・基ぞ練習

・大切！！

・ハミング

・ブレス

## ★ワークショップ終了後の感想、意見、気づき、、など。ふりかえり

- ・普段前に出て練習を仕切ることがないので戸惑いました。が、前に出てる人の苦労がよくわかりました。練習の準備はなかなか難しいものですね。皆さんの合唱キャリアや、そのまた先輩たちが創ってきたネタ、メソッド、方法論を、私らは借りたり盗んだりしてるんですね。参考にらんくてスマン…。
  - ・時間の半分をレクに近い時間の使い方をしているのは個人的に良かった。(ありがたかった…見知らぬ人が多い為で)
  - ・一人ひとりにスポットが当てられる機会が多く埋没するいとまがない(→楽しいと思えた)と思った。
  - ・インプット & アウトプットの役割転換は必要なことだと思うし、それを行いやすい下地があれば尚更わかりやすいと思った。
  - ・楽しかった。Topic を変えてまたやりたいと思った。
  - ・進行する人が複数いると時間内に終われない。話がバラバラしてしまう。
  - ・2分だと少し時間が短いように感じました。
  - ・みんなそれぞれが考えて出したものをするので受け身でなくなる。自分が練習の受け手のときも協力しようとしてきて、まとまる気がしました。
  - ・自分が伝えたいと思ったことと伝わった(感じた)ことに違いがある。
  - ・2分は短いので、充実したものにするためには準備が必要。
  - ・自分も教える立場になると、教わる側になっても取り組みやすい。
  - ・発声をみんなで考えることで色々な人の色々な経験を生かすことができると思いました。一つのテーマを考えてもみんな思い浮かべることが違う分、新たな発声を作るおもしろさもあれば、それを人に伝える難しさもあると感じました。発声のレパートリーが多いことはマンネリもふせげていいなと思いました。
  - ・伝えることは難しい。
  - ・グループで考えることで、多くのアイデアが出る。
  - ・2分って意外と短い…
  - ・グループワークって楽しい。色々自分で考える機会にもなる。
  - ・グループで考えることによって交流になると思いました。又楽しみながら学ぶことが一番大切なのかなと思いました。
  - ・発声練習をつくるのって難しいし、意図やねらいを伝えることも難しいということをしみじみと感じた。いつもしてもらってることが多いのですごくいい機会になったと思いました。時間配分考えたり、指揮者はすごいなあと思った。
  - ・2分でおさめるのが難しかった。
  - ・与えられた課題(単語)によって皆さんの創意工夫が見れて良かった。
  - ・ペアのワークだとどちらか一方しかできなくて残念。
  - ・時間が短かったのもあるけど、もっと意見がでまくって、まとまらないくらいのほうがこういった議論では有効のように思いました。
- そういった意味で僕が一人で進めすぎてしまったと思うところがあるので、それが一番の反省点です。
- ・楽しかった。体を動かしてほぐれた。
  - ・中学生がどのくらい興味をもつのが不安ではある。でも大丈夫だと思います。
  - ・ゆっくりやらないとあまりイミがない
  - ・知識を得ることは必要
  - ・一人用の練習と複数人よりの練習がある。一人用の練習は一人でじっくりやる必要がある。
  - ・2分短いかも。指示をだすのはむずかしい。
  - ・いろんな知しきから一つをつくれた。
  - ・役割がわかれてうまくいった。
  - ・「おなかをはる、キープする」←交たいしてわかりやすくなった。
  - ・時間はかかるけど間違いなく上達する。子どもに説明する際はわかりやすい言葉で簡潔に説明したほうが良い。